

福島県医療非常事態宣言に伴う協力要請

第7波による大幅な感染拡大による医療現場の危機的な状況が生じている中、命を守り、必要な医療が受けられるようにしていくためにも、県民の力を合わせた感染対策の徹底と適切な受診等を通じた医療の負荷の軽減が不可欠です。

I 感染者数を減らすことによる医療の負荷の軽減

地域内の生活の場での感染拡大により、患者数の増に加え、介護を要する患者の増となり、更には、医療従事者の感染等による医療の制限が生じています。必要な医療を受けられるよう、**県民の力を合わせ、感染対策を徹底し、感染者数を減らしましょう。**

II 適切な受診等による医療の負荷の軽減

○重症化リスクが低く、軽症の方は、まずは自宅での療養と健康観察をお願いします。

救急外来は、重症の患者に対応するためのものです。症状が軽く、65歳未満で基礎疾患（透析等を含む）、妊娠中でなければ、慌てて受診する必要性はありません。受診の際は、電話の上、**平日の診療時間内での受診をお願いします。**なお、水分が飲めない、呼吸が苦しい、乳幼児で顔色が悪い等の場合は、早めに受診してください。

受診を要する場合は、かかりつけ医（妊婦、透析患者はかかりつけ医に特に連絡を）や又は診療・検査医療機関に相談を。「福島県 診療検査医療機関」で検索

○受診前の自己検査キットも活用しましょう。

重症化リスクが低く、症状が軽い方（有症状者、濃厚接触者）は、**検査キットの無料配布も活用**ください。

福島県新型コロナ検査キット配布センター 0120-941-546（毎日9:00~19:00） ※Web（24時間受付）または電話でお申し込みください。

感染の不安がある方、帰省等で高齢者と面会する予定のある**無症状の方**は、**積極的に無料検査を活用**ください。

無料検査所 県内207箇所 「福島県 無料検査事業者」で検索

○重症化予防のためにも、**未接種者等**については速やかなワクチン接種をお願いします。

未接種者、3回目接種を受けていない**若い世代の方々**、高齢者や医療従事者など**4回目接種を予定されている方**は、速やかな接種をお願いします。また、**小児接種**についても検討してください。

Web申込

